

## 医学研究実施について

当院では下記の研究を実施しております。この研究は水戸協同病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。研究の対象となる方(または代理人の方)で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に試料や情報を利用することを ご了解できない場合は、お手数ですが下記の連絡先までお申し出下さい。

ただし、対象となることを希望されないご連絡が、研究期間以降になった場合には、研究に使用される可能性があることをご了承下さい。

同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

### 【研究課題】

高 LDH 血症の診断的意義: Retrospective observational study

### 【研究計画の概要】

#### ○目的

LDH は固形癌や血液疾患(白血病, 悪性リンパ腫, 無効造血や溶血等の血球破壊を来す疾患)の病勢を反映するマーカーである一方で、疾患特異性が低いため、LDH の異常高値は見逃されやすい傾向にある。しかし、肝障害のマーカーである AST や ALT, 筋障害のマーカーである CPK と比較して用いることで、高 LDH 血症が固形癌や血液疾患を疑う手がかりになる可能性がある。また、高 LDH 血症患者のうち、固形癌や血液疾患が疑わしいが画像所見に乏しい場合は、骨髄検査を考慮する根拠にもなり得る。本研究では LDH > 500 IU/L を示す患者において、高 LDH 血症を来す疾患群を調べるとともに、AST や ALT との比を用いることで、LDH が固形癌や血液疾患に特異的なマーカーになり得るかどうかを検討する。

#### ○研究期間

倫理審査委員会承認後～2030年3月31日まで

#### ○対象となる方

2009年4月1日～2026年3月31日の間で、内科初診外来または救急外来を受診した患者のうち、血液検査で LDH > 500 IU/L であったもの

#### ○研究に利用する試料、情報

患者さんの診療録や検査結果から情報を収集し、LDH が固形癌や血液疾患に特異的なマーカーになり得るかを調査する。

情報の項目: 年齢, 性別, 診療録, 検査・画像データ等

#### ○倫理的事項

取得された情報は、厳重な管理のもとに分析・検討されます。本研究に使用する情報を第三者へ提供することはありません。

#### 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もごさいます。

#### ○その他

本研究は、茨城県厚生連 総合病院水戸協同病院で施行します。患者さんに対して本研究に参加することに伴う新たな費用は発生せず、逆に謝金などありません。

### 【問い合わせ先】

水戸地域医療教育センター・水戸協同病院 総合診療科

研究責任者: 小林 裕幸

電話: 029-231-2371(代)